

第2回日本てんかん学会東海・北陸地方会

プログラム・抄録集

会長 岡田元宏

三重大学大学院 医学系研究科
神経感覚医学講座 精神神経科学分野

日時：2009年7月11日（土）13時00分～17時30分
場所：安保ホール
名古屋市中村区名駅3-15-9
電話：052-561-9831

- 発表時間は1題10分、質疑応答は5分です。
- プロジェクターは1台用意します。
- 講演資料はパワーポイント2003(windowsバージョン)で作成したものを、USBメモリーで持参して下さい。

アクセス



- JR 名古屋駅 徒歩 2 分
- 名鉄名古屋駅 徒歩 4 分
- 近鉄名古屋駅 徒歩 4 分
- 地下鉄各線名古屋駅 徒歩 2 分
- 名古屋高速錦橋出口 車 5 分

プログラム

一般講演

13:30-14:00

座長 高橋 幸利 (静岡てんかん・神経医療センター)

1. 染色体微小欠失とてんかん発症

倉橋 宏和¹⁾²⁾・兼子 直³⁾・廣瀬 伸一²⁾

- 1) 愛知県コロニー中央病院 小児神経科
- 2) 福岡大学医学部 小児科
- 3) 弘前大学医学部 神経精神医学講座

2. P型電位依存性カルシウムチャネルコンディショナルノックダウンマウスを用いたてんかん分子病態の解析

山村 哲史¹⁾・小西 康信¹⁾・齊藤 浩充²⁾・鈴木 昇²⁾・岡田 元宏¹⁾

- 1) 三重大学大学院 医学研究科 精神神経科学分野
- 2) 三重大学 生命科学研究支援センター 動物実験施設

14:00-14:45

座長 兼本 浩祐 (愛知医科大学)

3. 長期間未治療で carbamazepine が奏効した transient epileptic amnesia の1例

須藤 哲¹⁾・小坂 浩隆¹⁾・東野 芳史²⁾・小俣 直人¹⁾・和田 有司¹⁾

- 1) 福井大学医学部病態制御医学講座精神医学
- 2) 福井大学医学部感覚運動医学講座脳脊髄外科学

4. West 症候群治療後に再発したスパズムに対するラモトリギンの効果

安藤直樹¹⁾・小林 悟¹⁾・石川達也¹⁾²⁾

- 1) 名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野
- 2) 日本福祉大学 こども発達学部

5. トピラマートの有効性と安全性についての調査研究

小出泰道 高橋幸利 井上有史

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

14:45-15:30

座長 夏目 淳(名古屋大学)

6. 経過中に左右差のある強直発作を認めたミオクロニー失立てんかんの一例

宮一志、渡辺祐紀、本郷和久、宮脇利男

富山大学医学部小児科

7. CDKL5 遺伝子の部分欠失を認めた難治性 West 症候群の男児例

名古屋大学 小児科 深沢達也、中田智彦、内木美紗子、東慶輝、夏目淳

東京女子医科大学 国際統合医科学インスティテュート 山本俊至

岡崎女子短期大学人間福祉学科 根来民子

愛知淑徳大学医療福祉学部 渡邊一功

8. 皮質形成異常による症候性部分てんかんの経過中に、ラスムッセン症候群の特徴を示した1症例
高山留美子・高橋幸利・池上真理子・向田壮一・池田浩子・今井克美
久保田裕子・馬場好一・松田一己・井上有史
国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター
夏目 淳
名古屋大学医学部附属病院 小児科

15:30-16:00

座長 三原 忠弘 (静岡てんかん・神経医療センター)

9. 内側側頭葉てんかんに対するガンマナイフ手術後の遅発性の嚢胞形成
Late cyst formation following gamma knife surgery for mesial temporal lobe epilepsy
川村哲朗¹⁾、光田幸彦¹⁾、大西寛明¹⁾、廣瀬源二郎²⁾
1) 浅ノ川総合病院脳神経センター 脳神経外科
2) 浅ノ川総合病院脳神経センター 神経内科

10. 眼窩面より発作が起始した前頭葉てんかんの1手術例
馬場好一・臼井直敬・藤谷繁・梅岡秀一・鳥取孝安・松田一己・三原忠弘
井上有史
国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

////////////////////
//

16:00-16:20 休憩

16:20-16:30 総会

////////////////////
//

特別講演

16:30-17:30

座長 岡田 元宏 (三重大学)

てんかんの精神科的諸問題

八木 和一

静岡てんかん神経医療センター名誉院長